

2050年

ゼロカーボンシティ実現へ

地球温暖化が進行し続けている今、猛暑による熱中症患者の急増、豪雨などの異常気象や農作物の生育不良など、私たちの身近にもさまざまな問題が起きています。地球温暖化の影響は暮らしや生命に関わる身近な問題で、これまで以上に地球温暖化対策の取り組みが求められます。私たちができる地球温暖化対策

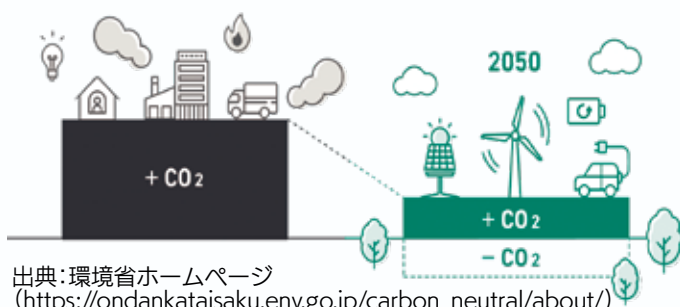
は何でしょうか。今の特集では、市が目指している目標や目標達成に向けた取り組み、地球温暖化に対してできることを紹介します。未来の地球環境を守るために今、私たちにできることは何かを考えます。

企画政策課 ゼロカーボン推進室
☎76-5002 FAX76-5021

ゼロカーボンシティ、カーボンニュートラルって？

ゼロカーボンシティとは、地球温暖化の主な原因である温室効果ガスのうち、その大半を占める二酸化炭素(CO₂)の排出量を、令和32(2050)年までに実質ゼロにすることを目指す自治体のことをいいます。市は令和元(2019)年12月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

カーボンニュートラルとは、CO₂をはじめとする温室効果ガスの排出量をできるだけ削減した上で、削減しきれなかった分のCO₂を植林や森林管理などにより吸収することで差し引き合計を実質的にゼロにすることです。



なぜカーボンニュートラルを目指すの？

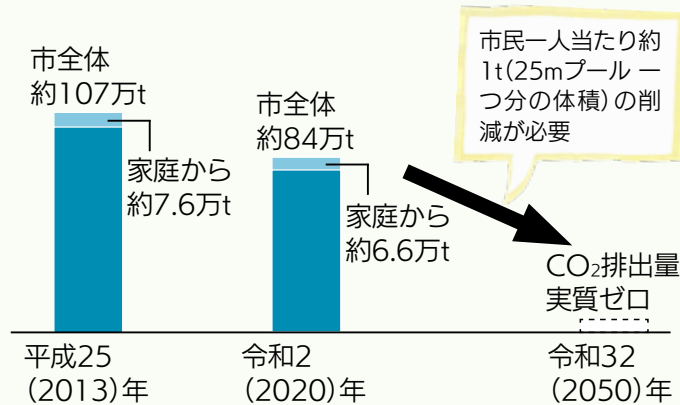
気象庁によると世界の平均気温は令和2(2020)年時点で、工業化以前(1850~1900年)と比べ、既に約1.1度上昇しています。この状況が続けば、さらなる気温上昇や豪雨のリスクが高まると予測されています。気候変動の原因となっている温室効果ガスは、私たち一人一人の衣食住や移動といったライフサイクルによっても排出されており、生活が便利になるほど多くのエネルギーを消費し、その排出量は増加していきます。将来の世代も安心して暮らせる持続可能な経済社会をつくるため、誰もがカーボンニュートラルに向けた取り組みを進めていく必要があります。



市のCO₂排出量は？

令和2(2020)年における市全体で排出されるCO₂排出量は年間約84万t*であり、そのうち家庭からの排出量は約6.6万t*です。日本の基準年である平成25(2013)年度と比較すると新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市全体で約21%の削減となりました。令和32(2050)年までに家庭でのカーボンニュートラルを実現するためには、市民一人当たり約1tの削減が必要です。

*2020年度現在・環境省自治体排出量カルテより



市の目標は？

令和3(2021)年度に、本市の令和32(2050)年ゼロカーボンシティ実現のための施策などについて外部の視点からの意見や助言を求めめるために「みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会」を設置。その中で、進めべき施策の検討や論点の整理を行い、市の再生可能エネルギー導入量の目標やCO₂排出量削減目標を設定しました。



【再生可能エネルギー導入量目標値】

- 令和12(2030)年度
 - 合計42MW^{メガワット}導入(例:住宅約8,400戸の太陽光発電設備導入に相当)
 - 令和32(2050)年度
 - 合計162MW^{メガワット}導入(例:住宅約32,400戸の太陽光発電設備導入に相当)
- *住宅1戸当たり5kW^{キロワット}で計算。1MW=1,000kW

【CO₂排出量削減目標】

- 令和12(2030)年度
 - 平成25(2013)年度比マイナス46%以上
- 令和32(2050)年度
 - カーボンニュートラル(ゼロ)

住宅の他、工場やため池などにも太陽光発電設備の導入を推進していきます

「世界首長誓約／日本」誓約書に署名しました

6月22日、本市は「世界首長誓約／日本」誓約書に署名。これは脱炭素地域づくりや気候変動の影響へ適応した取り組みを目指す自治体において、3つの誓約事項を推進していくことを首長が誓約するものです。誓約をした自治体は誓約の実現のために行動計画を策定し、具体的な取り組みを積極的に進めることが求められます。

本市では令和6(2024)年度に、令和32(2050)年までにCO₂排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「みよし市ゼロカーボンシティ推進計画」を策定し、持続可能な地域づくりを進めていきます。

▼左からおやまたすく小山祐市長とすぎやまのりこ杉山範子「世界首長誓約／日本」事務局長

3つの誓約事項

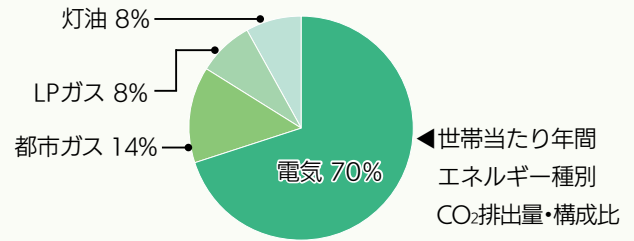
- ①エネルギーの地産地消など、持続可能なエネルギーを推進する
- ②令和12(2030)年における温室効果ガス排出量削減について、国の削減目標(平成25(2013)年度比46%)以上の削減を目指す
- ③気候変動の影響などに適応し、レジリエント(強靱)な地域づくりを目指す



私たちにできることは？

私たちが1年間に排出するCO₂排出量は…
(環境省:2021年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査より)

1世帯当たり約 **2,740** kg



CO₂排出量を削減するために、私たちは何ができるでしょうか。
例えば…

エアコンの使い方

【条件】夏季期間(120日)に1日9時間稼働、電気代25.8円/kWhで計算

- エアコンの設定温度を少し上げる
→約14.5kgのCO₂排出量削減(夏季電気代約840円の節約)
- 使用前にフィルターの掃除をする
→約3.4kgのCO₂排出量削減(夏季電気代約200円の節約)



太陽光パネルと蓄電池の設置

【条件】1世帯当たりの年間電気消費量4,286kWh*かつ1世帯当たりの太陽光発電システムの年間発電量5,147kWh*で、電気代25.8円/kWhで計算

*環境省統計調査より

- 1世帯の年間電気消費量全てを賄うことができ、約1,900kgのCO₂排出量削減(夏季電気代約11万円の節約)



カーボンニュートラルに向けた活動を支援します

●太陽光パネル・蓄電池の共同購入参加者を募集しています

多くの人と一緒に太陽光パネル・蓄電池を発注し、市場価格より安価に購入できる共同購入キャンペーン「みよし みんなのおうちに太陽光」の参加者を募集しています。無料の参加登録をすると、ご自宅に太陽光パネルなどを導入した場合の見積もりが確認できます。詳細は広報みよし6月号11ページをご確認ください。

【期間】9月13日(水)まで

【問合せ】みよし みんなのおうちに太陽光事務局

☎0120-752-300 受付時間…土・日・祝を除く10:00~18:00



専用WEBサイト



みんなの
おうちに
太陽光

●環境学習講座「愛工大おもしろ体験ツアー」参加者を募集しています

内容
●再生可能エネルギーでランプをつくろう ～ゼロカーボンを学ぼう～ 使い古した乾電池を利用してランプを製作します。 ※製作品は持ち帰ることができます。
●ロボット研究ミュージアム見学

【日時】8月24日(木)10:00~14:00

【場所】愛知工業大学(豊田市八草町八千草1247)

※市役所からバスで移動します。

【対象】市内在住で小学4~6年生

【定員】先着で20人 【費用】材料費3,000円

【申込】各小学校で配布したチラシまたはホームページをご確認ください。



ホームページ

●市の補助制度

エネルギーの地産地消に対する意識を高め地球温暖化防止を促進するため、以下の補助制度を設けています。詳しくは生活環境課ホームページをご覧ください。



①住宅用太陽光発電システム

個人が住宅用で使用することを目的として購入・設置した太陽光発電システムの経費に対して補助します。

【補助金額】太陽電池モジュールの出力値合計(kW)×40,000円(上限20万円)

【申請】システムの設置完了日から180日以内に、必要書類を添えて生活環境課へ申請してください。



②家庭用蓄電システム

個人が住宅用で使用することを目的として購入・設置した家庭用蓄電システムの経費に対して補助します。

【補助金額】補助対象経費の10%(上限15万円)

【申請】システムの設置完了日から180日以内に、必要書類を添えて生活環境課へ申請してください。



③次世代自動車

個人または事業者が購入・リースする次世代自動車に対して補助します(新車に限る)。

【補助金額】値引き後の車両本体税込み価格の5%で、上限は以下のとおり

- 燃料電池自動車…上限35万円
- プラグインハイブリッド自動車および電気自動車…上限15万円
- 超小型電気自動車…上限5万円

※リースは契約年数が4年未満の場合、契約年数を4年で除した値に当該補助金の額を乗じた金額となります。

【申請】車両新規登録から180日以内に、必要書類を添えて生活環境課へ申請してください。



④その他

- 家庭用燃料電池システム…補助対象経費の10%で上限15万円
- 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)…補助対象経費の10%で上限1万円
- ネット・ゼロ・エネルギーハウス(ZEH)…定額40万円



ゼロカーボンシティの実現には一人一人の省エネ行動が必要です。「使わない部屋の電気は消す」、「徒歩や自転車、公共交通機関などで移動する」、またごみや食品ロスを減らすこともCO₂削減につながります。それぞれの立場でできることから始め、連携・協力して地球温暖化対策に取り組みましょう。